

多機能型事業所 **すぎのこ**

生活介護 26名 就労継続支援B型 14名 日中一時 5名 認定就労訓練事業 2名

新しいすぎのこへ向けて

すぎのこ会最初の施設「すぎのこ学園」として建てられた建物を、平成15年より通所事業所すぎのことして活用してきましたが、昨年からすぎのこ改修計画を本格的にスタートさせ検討を進めてきました。建物の構造はほとんど変えられないため限られた条件での改修でしたが、利用者・保護者の皆さんからのアンケートなどをもとに、特性に配慮した安全で居心地の良い施設を目指し、何度も話し合いを重ね、令和5年2月に無事工事が完了。新生すぎのこがついに完成しました。



工事期間中の安全の確保

工事期間中は危険なため、別の場所で活動することになりました。旧ひまわり作業場と第2もくせいを使わせてもらい、朝はすぎのこに一度集まってから各作業場に移動(旧ひまわり作業場と同じ敷地内のグループホームの方は直接来てもらいました)、お昼はお弁当にして配達しました。利用者の方も職員も初めての一大チャレンジで、環境の変化や切り替えが苦手な方が多いため混乱が心配されましたが、皆さん本当に落ち着いて協力していただきました。



行事開催の工夫

仮の作業場での活動に加えてコロナ禍とも重なり、制限が多くなってしまった一年でした。しかし、そんな環境の中でもできる行事の形を工夫して、楽しくストレス発散できるよう取り組みました。お楽しみ外出では、作業場ごとに日程を変えて移動の時間内に帰ってこられるようにし、クリスマス会ではサンタクロースが各作業場を回ってプレゼントを渡すなど、それぞれ盛り上がり皆さん楽しかったと感想をいただきました。



次年度に向けて

- ◆ 新しくなったすぎのこでの活動をより充実できるように引き続き整備を進めていきます。その一つとして、利用者の方がより安全に活動できるよう見守りカメラを導入します。
- ◆ 工事中で出来ていなかった作業種や、運動の機会、入浴サービスなど徐々に再開するとともに、新しいすぎのこでの活動を改めて見直し、利用者一人一人に合った作業、活動を提供します。
- ◆ 業務用記録ソフトやタブレットなどを導入し業務の効率化を図り、情報の共有や支援の充実を深められるようにします。